けやき

龍ケ崎市立城西中学校
学校だより
2020. 9.24 号
文責　根本 清史
313 人（1 年 112, 2 年 99, 3 年 102）
https://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/jyosaichu/index.html

新人戦前の部活動から

明日から龍ケ崎市中学校新人体育大会が行われます。３日間で９種目の競技が行われる予定です。普段の練習の成果を発揮してほしいと思います。普段，できるだけ生徒のみなさんの環境を整えるために，校庭や施設周りの除草作業と整地を行っています。用務手さんを中心に多くの教職員が少しずつ作業をしています。そんな中，私が作業をしている時に見た生徒の活動状況をお伝えします。

＜男子テニス＞　フェンス外側の除草をしていると「ごくろうさまです。」という声が仮払い機のエンジン音よりも大きな声で聞こえてきました。コートの隅に転がったボールを拾っている生徒でした。素早い動きで球拾いをしながらもフェンスの外にいる私に気付き“行為に対して声を出す”ことは素敵なスポーツ選手だと思います。とても爽やかな気分になりました。

＜弓　道＞　　弓道場の射場やその周りの作業をしているときに見た光景です。放課後の部活動の時間になると急いで弓道場に集まってくる１年生。シャッターを開け，的を置く周辺に水をまき，丁寧に的を設置していました。“先輩が来る前に・みんなが来る前に”という雰囲気が感じられるキビキビとした動きでした。礼に始まり礼に終わる武道ですが，矢を射るだけでなく大切なことを一生懸命行っている姿が印象的でした。

＜野　球＞　　少ない人数で活動している野球部員ですが，外野の除草作業をしている所に近づいてきて「ありがとうございます。」と部員が揃って声を発し，立礼をしていきました。その後は自分たちでリヤカーを持ってきて，刈り取った草の山を集めて運んでくれました。自ら動く姿勢は素晴らしいことだと思います。とても助かりました。

部活動を通して身に付けることができる内容はたくさんあります。技能・技術だけでなく，最後までやり遂げる姿勢・精神的な強さ・友だちとの協力・環境への適応力・心身の健康・趣味の拡大・人とのコミュニケーション・課題を解決していくためのプロセス・・・。その中で，特に意識してほしいことの１つは“礼儀”です。友だち同士・先生方・コーチ・他校の中学生・地域の人たち・関係者など，たくさんの人との関わりが生じます。そのような場面で，中学生らしい態度で適切な挨拶ができる人になってほしいと思います。大人になるための準備をするのが中学校です。社会人として求められることをしっかりと身に付けていきましょう。城西中の教職員全員がみなさんを常に見守り応援しています。

自分に勝つ！

全ての成果の価値は
　自分に勝つことにあり
自分に勝つことが
　できる者は
　　負けることを知らない。

先日行われた放送による壮行会で，新人戦に向けての抱負や激励の言葉がありました。私からもメッセージを伝えさせていただきました。左がその言葉ですが，相手との戦いでもあるけれど，相手に勝つためには“いつもの自分”を出せるかどうかにかかっている。普段から，自分に厳しく生活したり，努力したりしている人は自分に勝つことができると思います。“いつもの自分”の質を高めるためには，部活動の時だけではなく，授業や清掃などの全てを適切に行い，さらに普段からルールや約束を守って生活することが必須になります。ルールや約束を守るためには，自分をコントロールする必要があり，いい加減な振る舞いをしていては身に付けることができません。自分に厳しくできる ＝ 自分に勝つ ＝ プレッシャーに負けない ＝ 相手に勝つ！

普段を振り返り，これからの自分のために“自分に勝つ”ことにチャレンジしていきましょう。